(2) [3・11、9・08を忘れない防災訓練] ①災害時命を守るための啓発・訓練 災害に強いまちづくり委員会 ※太字は新規・重点事業、主事業抜粋 **令和六年度事業計画**

福祉局

災害情報、

協力者の配置

(3)食育と食生活改善

①料理教室②健康講話

早朝ソフト(2)グラウンド

ゴルフ

●健康・スポーツ

●生活支援

新年度も多くの人たちの知恵を生かして

令和6年4月7日(日) 午前9時30分~||時 日時 午前9時~ 場山交流センター 令和5年度

今和6年度予算(麦室)

	₹	他也并没了异人	、糸米ノ			
●収入の部 2024.3.2現在						
	項	目	予算額			
	1	会費	720,000			
	2	補助金	2, 167, 000			
	3	交付金	500,000			
	4	負担金	1,634,200			
	5	再生資源回収報償金	450,000			
	6	かわら版広告収入金	480,000			
	7	参加金	200,000			
	8	資料売上げ	5,000			
	9	利用料	30,000			
	10	繰越金	1,238,941			
	Π	雑入金	32,859			

合	計	7, 458, 000
●支出	の部	
項目		予算額
l 総	务 費	2,310,000
4	事務局費	350,000
	パソコン費	120,000
3 8	研修費 (1)	250,000
4 ì	通信費	50,000
5 <i>I</i> .	広報費	600,000
6 l	はなやま創生費	350,000
	車両費	230,000
8 ŧ		360,000
2 事	業費	5, 140, 000
	災害対策費	320,000
	福祉費	2, 140, 000
3 🖡	方犯費	50,000
4 (建康スポーツ費	800,000
5 4	生涯楽集費	220,000
6 1	花と緑費	150,000
7 🗉	環境エコ費	170,000
8 1	訓夢費	250,000
Ια.	ノベヽ.し弗	400 000

令和6年度総会

事業·決算報告 令和6年度 事業·予算(案

防犯環境整備①青パト巡視②青パ 基本方針(案)ほか

'仲女十友 丁异(糸采)						
2024.3.2現在)収入の部						
	予算額					
会費	720,000					
補助金	2, 167, 000					
交付金	500,000					
負担金	1,634,200					
再生資源回収報償金	450,000					
かわら版広告収入金	480,000					
参加金	200,000					
資料売上げ	5,000					
利用料	30,000					
)繰越金	1,238,941					

	E 人玉	32,839
É	計 計	7,458,000
D 支	出の部	
頁目		予算額
l 糸	総務費	2,310,000
	事務局費	350,000
2	パソコン費	120,000
3	研修費	250,000
4	通信費	50,000
5	広報費	600,000
6	はなやま創生費	350,000
7	車両費	230,000
8	推進費	360,000
2 事	事業費	5, 140, 000
-	7 (1 . 0 . 1 .) (320,000
	福祉費	2,140,000
3	防犯費	50,000

400,000 青少年育成費 120,000 20,000

12 コミュニティ環境費

※繰越金に多少の増減があります

予備費

場所や災害時の連絡方法を家族

戚の家、ホテルなど避難できる い。また、指定避難所以外に親

で話し合い決めておくことも大

続可能な塙

山を模索し続ける。

西村ミチ江

ちの知恵と

ている様々な課題を、リーダーた

チ」にも期待する。

地域で起き

切です。

500,000

7, 458, 000

8,000

①交流センター

②会議の運営①幹事会(5月、9月、

3 月

1会運営事務全般

交流センター運営委員会 (1)青少年育成団体と情報交換(年3回

児童クラブの運営

安全安心局

③ゆうきの会⑷おもちゃライブラリー

●仲間づくり 木曜サロン(2)グラウンド・ゴルフ

②緊急連絡先の充実と訪問活動

事務局

●総務

③第七次塙山さんさん計画策定

子ども食堂・元気カフェの運営

①ラインによる安否確認訓練 (1)塙山コミュニティ・ケアシステム 見守り

未来地球局

①子育てママ楽集会②おとこ塾

●生涯学習

(1)花いっぱい運動(はなやま認定こど ②はなやま環境美化月間(6月、11月) も園、スポーツ少年団)①花の里親

③まちのコイン「タッチ」の運用

②ホームページの充実

①クリーン塙山デー 子どもが主役のまちづくり委員会

(2)はなやまエコ・まち体験隊事業 青少年育成会議 「塙山さんさん秋祭り(Ⅱ/ 2 圧)

-の運営、

②防災倉庫定期点検と資機材整備 ト体制充実とボランティアの増員 (3)会計事務(4)軽トラック貸し出し のコイン「タッチ」を活用して若い世代の参画など、塙山の高齢化率は三四. 四%と進行していますが、多 高齢者の見守り体制、塙山学区のまちづくり計画「塙山さんさん計画」の策定、塙山さんさん秋祭り、まち

令和六年度の塙山学区のまちづくりの主な事業計画を提案します。災害時命を守るための自助の啓発

くの人たちが力を合わせて進めます。四月七日の定期総会までにご意見をお寄せください。

③書写指導④読み聞かせ

②市報等広報物配布に関する事務 ①かわら版発行 (毎月20日発行) ①市報等全戸配布に関する事項



-ツ少年団も訓練に参加

①学習支援②クラブ活動支援 (6)こども園・小・中学校の支援 (5 塙山コミュニティ・スクール協議会 ①学校支援コーディネーター

ことが大切になってきました。 を「知る」「備える」「行動する」 上床下浸水被害が発生し、災害 よる集中豪雨で、学区内でも床 新設「災害情報協力者」と初の交信訓練 エリア協力員、民生委員、PT 三月九日(土)、当会役員・部員 昨年九月八日の線状降水帯に

塙山女性 を行い、 派遣報告

構請戸小学校」視察報告、日立 演、西村ミチ江会長の「震災遺 源循環推進課副参事八木孝知さ 防災対策と災害への備え」、 課長補佐黒澤智光さんの「市の 市都市建設部用地課係長菊池修 んの「災害廃棄物について」の講 一さんの「能登半島地震被災地 有意義な研修になりま (被災地の現状と課題)」

災害に備える自助努力 災害時には「自助」

ものです。「水」「トイレ」「食べ 左右する大きな要素です。避難 機会に不足品は補充してくださ 物」「常用薬」は命を守る最低限 は過ごせる備えをしておきたい に安心できます。そのため一週間 認できたら在宅避難が心身とも 所だけでなく、自宅の安全が確 の備え必須品です。家族の状況 に合わせて必要品を備え、この 開始になる となっているが、若い人たちへの る必要がある。近年、 事業をやれ 体制を創っ 自問自答す 誘いや PR 人たちの年齢が七○代~八○代 のまちづくりを一緒に進めている の顔が見えるまちづくりを進め はなく、事業を通して多くの人 ができるようにすることが重要 くりには多 を忘れてはいないか? る。四月中旬に運用 ばよいということで くの人が関わること まちのコイン:タッ 塙山学区

うと、「3・11大震災9・88豪雨 流センターで実施しました。 を忘れない防災訓練」を塙山交 会、塙山小学校等に声を掛け、 08豪雨災害被害の教訓も生かそ

発 行 日立市塙山学区住み

令和6年4月29日(月)

10時30分~13時30分

いもあるよ。

パン工房ぐるぐる

のパンやキッチンカ

も販売。メダカすく

のお弁当、春野菜

抽選会は豪華賞品

を用意しています。

よいまちをつくる会 日立市金沢町2-11-5 塙山交流センタ TEL 34-5404 FAX 34-5337

の解説」「新規配備の防災機材試 運転」、同時進行で「避難行動要 ズや日立市の防災啓発冊子など 支援者の安否確認訓練」などを 信、第一部の「震災・豪雨動画」 災害時用トイレ実演、防災グッ 八時四十五分の一斉メール

事を提供できるようになったと

ようやく水

が出て少し温かい食

はなやま

春マルシェ

お待ちしています

できます ②窓口・電話でも TEL 34-5404 ③先着 10名 ④受付 3月20日(水)

中・高校生

協力者と初の情報交信訓練も行 害情報協力者」を配置、五名の る新たな仕組み構築のため「災 災害時の学区内情報収集ができ 実施しました。 また、豪雨時の対応経験から

らが長い。

という男性 との思い出

の品を必死に探した

人。亡くな 涙をこらえ

った奥さんと娘さん

忘れない「3・ 日大震災と 9・

08豪雨

※令和六年度三月十六日現在

(2)利用団体連絡会総会及び調整会議

第二部は、日立市防災対策課

ない●塙山学区でも3・11を忘 け、どう備 張ってほしい 必要ではな などを想定 んであるが らなくなる。 能登半島地 れない防災訓練を、 いと願うことしかでき 東日本大震

え、いざと ることも大切になる。 るのか?まずはそこから学び、知 のような地で 分も災害ごとに検討することも 災の翌年から毎年続けてきたが しても多く 形の上に成り立ってい 震の報道を見るにつ ておきたい●まちづ の人たちで防災を考 いか。塙山学区がど しながら、共助の部 えればよいのか分か いうとき支え合える 自助努力はもちろ いずれに 火災

10

핚

の姿もあった。これか 前を向いて頑



准看護師 薬剤師 看護師 精神保健福祉士

目を覆いたくなる

景に は勝てないことを痛 元日から

はなやまのまちづくりを応援します

医療从日立梅ヶ丘病院主要会日立梅ヶ丘病院

日立市大久保町2409-3 TEL0294-34-2103 代) 総務課人事担当

E-mail: info@umegaoka.or.jp URL http://www.umegaoka.or.jp

金沢店

未経験者 OK 資格不問

20294-33-0638

日立市金沢町 2-3-25 (ホンダカーズ日立南 検索

http://dealer.honda.co.jp/hondacars-hitachiminami/

E-mail: hanayama@net1.jway.ne.jp

金沢店

児童の様子と第二回学校評価ア

協議会運営等について の結果及び来年度の学

青少年育成団体代表十九名が出れ、小・中学校、こども園、PTA、

置と応急手当を講義と実技で学

とAEDの手配などの救命処置 大声で応援を呼び、一一九番通報

録更新にチャレンジしました。 ソフトボール投げ、幅跳びの 一法・体位管理など一時救命措

ED使用法·異物除去法·止

人がいた時は、救急隊到着まで

議が塙山交流センターで開催さ 度第三回塙山学区青少年育成会

小で開催され、委員八名が出席、

| ティ・スクール協議会が塙山

令和五年度第三回塙山コミュ |月二十二日 (木)、学習参観

コミュニティは応援団

二月二十六日(月)、

塙山学区青少年育成会議

塙山コミュニティ・スクール協議会

おめでとうございます。

▽家庭の日絵画・ポスター部門優秀賞

〉少年の主張・体験文部門優良賞

電子黒板や個人配付のタブレッ ら大きく変わり、各教室配備の

また、学習環境はコロナ前

学校・こども園・青少年育成諸

体の応援団として、

報告されました。コミュニティは

減少に伴う活動面での課題が

に移行、オンラインでの授業をは

トを積極的に活用した学習形態

じめデジタル機器の有効な活用

あなたの勇気が大切な命を救います

応急手当救命講習の開催

部救急救命士・救命隊員による

後の生存率や社会復帰率が高

よる一時救命処置の継続が、その るまで、その場に居合わせた人に

心肺停止から救急車が到着

記録更新はできたかな HANAスポランド閉講

現在高

<u>;</u>

円

さんさ

金

二月二十四日(土)

Η

心して暮らせる」と喜ばれました。

初めて取付ける家も多く、

ことがわかっています。

突然倒れた人や、

反応のない

ラグビー、レクリエーションなど

高価買取 実施中

ピアノをお使いにならない方。 買取キャンペーンを実施中。

査定は無料

電話一本で簡単査定。

一十八名の子どもたちは年間を

·ツカー

スポランドが終了しました。

様々な体験してきました。

最終日は三回目の五○m

二月十四日

(土) 日立消防本

習会を塙山交流センターで定

須藤結楓さん

年育成推進会議主催の「令和五

二月十八日 (日)、日立市青少

年度青少年育成のための市民の

い」が日立シビックセンターで

少による家庭数減でのマンパワー

ルなど時代を反映した課題への

応やPTA・少年団では加入者

救急車が到着するまでの時間の大切さを学ぶ

不足。今後どう対処していくか

ました。その中で毎朝の立哨が 検討項目、提案について話し合い

児童減

率が八割を超え、

タイ電話の SNSトラ

る住宅用火災警報器の無償取付

けを行いました。

この火災警報器は、

市消防本

令和六年四月一日改正バス・電車時刻表 みんなで乗って公共交通を守りましょう の和六年四月一日改正の塙山 団地線バス時刻表とポケット時 団地線バス時刻表とポケット時

から市社協への寄付されたも

今回の実施

ポケット

にあず

で刻表は塙-

の山

録者八名を対象に、

市社協によ

子どもたちの近況について情

・緒にスポーツを楽しもう! 体験・見学いつでもOK!

◇塙山野球少年団◇ 塙山・坂本 久慈小グラウンド ※練習場所は週によって変更

- 少年団◇ 塙山小グラウンド

Instagram

・時間など詳細はお問合せください 塙山スポーツ少年団本部 34-5431 担当 小島

れて多くのコミュニティリ

援で進められ、希望する交流セ コミュニティ推進課から七名の応 を運営する「カヤック」から三名、 タッチ」の研修が行われました。 する日立市の「まちのコイン: 四月十六日(火)から利用開始 講師は鎌倉市でまちのコイン

ミュニティのつどい」が開催され、 三月一日(金)午後二時から が参加しました。



ティ活動の体験をつくり、ポイン るコミュニティ単会でのコミュニ でも受講しました。まちのコイン る青山公子さん、 フリ操作などを学びました。 んの二名が参加、数名が200M 付与の方法、加盟手続き、 当会からは広報を担当して 小島真実子さ

塙山の「日立の桜」に施肥 心い花の開花を待つ

校の職員室前にある「日立の桜」 塙山小学

シンボルツリ

(海側から二本

4月の開始に向け各コミュニティと研修

を受けた豊田弘さん、 目)をはじめ六本の桜に肥料を 三さんを中心に八名が作業、 穴を掘り、 市の講習会で研修

多い土壌で元気に育つと言われ、 葉土を混ぜて埋め戻しました。 幹から一メートル離れた場所に 桜は日当たりがよく栄養分の 掘り起こした土に腐 支給された樹木用肥 木

春にはきれいな花が咲くように

を出すことができます。 楽しんでいました。 足でリズムを取りながら音楽を を演奏。初めて目にする楽器に キソフォンなど様々な楽器の音色 エアロフォンは電子管楽器で 夢芝居」「舟歌」など十一

住宅用火災警報器を取付け んしん・安全ネットワーク登二月十六日と十九日の二日間、

エアロフォン演奏を楽しむ

日の木曜サ

口

木曜サロン

小野瀬清



とが大切、HANAスポランドは デンエイジ期に、体を動かすこ 年の身体能力が発達するゴール 西村和文代表は幼稚園から低学 もスポーツを続けていってほしい スポーツに親しみ年齢を重ねて と挨拶、塙山コミュニティクラブ

日欠席)一年生相田琉成さんと 良い機会だったと話しました。 たで賞」が渡されました。 一年生相田凌摩さんに「がんばっ 表彰式では、修了証とともに

はエアロフォン奏者の茶吹鈴

(ちゃっぷりん) さんを迎えて演

奏会を開きました。

ハーモニカ、二胡、

がんばったね 修了証を手に嬉しそう

はなやま朝市 塙山交流センター玄関 〇月・水・金曜日 ※祝日はお休みです

〇午前10時30分~

日立市多賀町1丁目12番10号 多賀農業協同組合 ☎33-0048 **2**33-0187

手・足・腰・肩の痛み 骨折/脱臼/捻挫/打撲

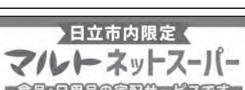
酸素ボックス完備

明6時から診療 日曜・祝祭日 休診日

TEL 38 - 1144日立市金沢町2-4-14

近くの 子ども 遠く 何でも承 フィール 金沢町 代表 EL 3 承りま. 4)

すウ FIEL DGROW 90 フィールドグロウ



食品・日用品の宅配サービスです。 詳しくは右のQRをご確認ください▶ 日立市内全域 対象地域

直通電話 080-4458-3704 (9:00~17:00)

インターネットが苦手な方には訪問による注文も行っています。

キッチン・バスルーム・洗面所・トイレなど

運賃無料サービス期間 ■ピアノ買取・ピアノ販売 ぜひ、この機会をお見逃しなく!

ヤマハピアノプラザ 🔯 0120-27-0411

株 クシダピアノ社 日立市幸町 1 - 7 - 13

TEL 0294-21-0411 受付時間 AM11:00 ~

新設・リフォーム工事は地元の

〒316-0015 茨城県日立市金沢町3-2-2

━━従業員募集中━━

総合塗装工事 リフォーム工事

と同時配布しました。

地元塙山地区の塗装店 他日本塗装工業会会員・日立建築塗装組合員

住みよい塙山かわら版限定 契約時5%割引 0120-35-6839

http://takano-tosou.jimdo.com/